

# 日本大学三島高等学校 同窓会会報



## 母校と共に『同窓会の更なる充実と発展を目指して』

会長 日置 信弘

第3期生 (富士支部)

同窓生の皆様におかれましては、益々ご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。母校卒業後、多方面でリーダーとして活躍の皆様に敬意を表しますと共に、同窓会活動に、ご理解、ご支援を賜っておりますことに衷心より感謝申し上げます。

東日本大震災から5年目の今年も、熊本地震、糸魚川の大火災など災害が多かった年でした。被災された方々にお見舞い申し上げますと共に一刻も早い復興をお祈り申し上げます。英国のEU離脱の賛否を問う国民投票、米大統領選挙でのトランプ現象、隣国韓国大統領のスキャンダル、国内に目を戻すと豊洲問題、2020東京オリンピックの対応、多くの国民を落胆させた日露首脳会談、変節と矛盾を感じさせられた一向に出口の見えない閉塞感、そんな1年でもありました。

母校においてはチアパートのアメリカ大会グランドチャンピオンの嬉しいニュースで始まり、今年こそはと甲子園への夢を抱き準備を進めましたが夢は叶いませんでした。高校駅伝も惜しくも予選を突破できませんでしたが、今後に期待できる活躍でした。同窓会の発展は母校発展が不可欠であり皆様も期待されておられることと思います。

さて、同窓会の現状は当初掲げた『同窓会の自立』に向かって一歩一歩ではありますが確実に進むことができました。今年度発行する同窓会会報より執行部主導の編集委員会を発足させて取り組む道筋を立てることが出来ました。支部活性化もひと段落し、支部総会も定着しそれぞれの環境の中で地域に根差した活動をされている支部もあります。同窓会活動に御尽力されている皆様に心から敬意を表します。

冒頭申し上げました母校チアパートアメリカ大会遠征への支援は緊急のことであり執行部で協議し援助させて戴き、事後報告と言う形になりましたが今年度の総会において承認を頂きました。思えば2016,4,1東京舞浜で開催されました『JAM fest JAPAN Vol.10 in MAIHAMA』全国大会において優勝し、アメリカ大会への出場資格を獲得しました。全米最大の大会THE U.S.FINALSバーズニアビーチ大会出場にかかる遠征費の一部を同窓会として支援させて戴きました。少子化が進み生徒募集も大変な時代になってしまった昨今、母校のピーアールに多大の貢献をされました。2016,5,8 Varsity Pom Dance ディビジョン『学校部活動の部』のチャンピオンに輝きその後グランドチャンピオンの栄冠を獲得した生徒たちは一回り大きく成長した、凛とした姿で凱旋報告をしてくださいました。同窓会と生徒たちの距離感も近くなったように感じられ、これからの同窓会活動に弾みがつくものと期待すると共に、生徒たちの姿に接し、支援して良かったと思ってお

ります。海外遠征への支援と言う初めての経験をして、文武両道を掲げ、甲子園や駅伝で都大路を目指している生徒たちの姿を目の当たりにしました。同窓会活性化を推し進めるにあたり、2003年、週刊朝日が刊行し母校も選考された『日本の名門高校ベスト100』のことが脳裏を横切りその巻頭文を読み返してみました。同窓会の進む道の参考になると思い、一節を抜粋し、紹介させて戴きます。

タイトルは『不動の地位を占める名門私学』近年、私学の勢いはますます盛んで、伝統ある公立学校をも凌駕するほどであり、大学進学を人生設計の第一歩として重視する進路指導と、社会の負の風潮(事なかれ主義で、長い物には巻かれる)に流されず自主、自律を尊重し、規律、秩序を守らせる生徒指導との二本柱を基にした、知、情、意、体の調和のとれた全人的な教育指導がしっかりとされていること。公立学校と異なるのは、歴史に名を残すような優れた創立者の、自由で頑固な建学の信念が存在していること。その信念を基に生徒に理想と夢にも近い目的意識を持たせることである。学校の存続をかけた教職員のたゆまぬ努力の成果であり、広く各地から集まる生徒達に教育する楽しみを大切に、さらに生徒たちの人格の陶冶(養成)、能力の開発に全力を傾注することにより自校を志望した生徒、保護者の付託に応えようとする義務感と責任感にあふれている教職員が多く、保護者がそうした教職員の努力に高い信頼をおくものであり、私学には、校訓、名校長、名物教師、生徒の己を失わぬ矜持、厳しい学習やスポーツ活動を取り巻くドラマ、青春の思いのこもる校舎、校庭などに纏わる物語がある。また学校を支援する同窓会があり、後援会があり、保護者会があり、地元住民がいる。これらは、多くの場合、私学の持ち味であり、この持ち味のひとつひとつが、私学に学ぶ生徒たちにとって、青春の高い志と夢を託すに足る学びの場になっていることは確かである。と記されております。

今回のアメリカ遠征に対する支援も、本来なら同窓会が支援するものではなく、後援会が支援すべきものであると思います。55年の歴史を有する本校に後援会組織がないことが大きな問題であると痛感し、同窓会が支援させて戴きました。

同窓会と母校は両輪であり、『母校の充実なく、同窓会の発展はない、同窓会の充実なく、母校の発展はない』これからも保護者会等の他組織とも協力し合い母校と共に歩んでいける同窓会でありたいと思います。

結びに、日本大学三島高等学校同窓会が、益々充実発展して行く為に尽力して行く所存です。皆様の更なるご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



## 「友」との絆を大切に

日本大学国際関係学部長  
日本大学三島高等学校・中学校校長 渡邊 武一郎

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。3月の卒業式をもって皆さんは日本大学三島高校を卒業となります。これからは、日大三島卒業生として、また、5万人を超える同窓生の一員となります。

2月25日には同窓会の日置会長様他、多くの同窓の先輩方のご尽力をいただき、京都清水寺の森清範貫主をお招きして同窓会入会式が執り行われました。そこで昨年度と同様に、予め卒業生の皆さんにアンケートで選んでいただいた高校3年間の表現する一文字を、森貫主にご揮毫いただきました。どんな文字が現れるのか、皆さんもドキドキ、ワクワクしながらその瞬間を見つめたことと思います。そして、そこに現れたのは「友」の文字でした。友達の「友」という字を多くの卒業生が選んでくれたことに、我々教職員は嬉しく、そして生徒の皆さんも喜びがこみ上げてきた事と思います。皆さんが日大三島高校で過ごした3年間は友との様々な思い出に彩られていた事がとても良くわかる素敵な一文字でした。

これから皆さんは日大三島高校を巣立ち、それぞれの新しいステージへと進むこととなります。住み

慣れた地を離れて東京、その他の地で新しい生活を始める方も多いと思います。そこでは、これまで経験した事のない出来事に直面するかも知れません。楽しい事ばかりでは無く、苦しいこと、辛いこともあるかと思いますが。そんな時は、一人ですべてを抱え込まずに、同級生や先輩に相談をして下さい。皆さんには50,000人を超える同窓生という仲間がいます。皆、人生のうちの大切な3年間の日大三島高校で過ごした先輩たちです。

皆さんが日大三島高校での楽しい思い出を胸に、これからの人生も笑顔で過ごしていかれることを心から祈念申し上げます。



一字揮毫「笑」額 贈呈式

## 応援部チア全米優勝

2016年4月に東京・舞浜で行われました「JAMfest JAPAN vol.10 in MAIHAMA」全国大会において、本校応援部チアパートPinkyCherriesがチアダンスで全国優勝を果たしました。これに伴い、5月に米国バージニアビーチで行われた、そのシーズンのナンバーワンチームを決める全米最大級の決勝大会である「THE U.S. FINALS 2016」バージニアビーチ大会に出場しました。そのVarsityPomDance部門で、見事グランドチャンピオン(全米優勝)の輝かしい成績を収めることとなりました。キャプテンの安本真尋さんは「順位よりも、楽しむことを意識して演技ができました。結果も伴ってよかった。」と満面の笑顔で話してくれました。





## 新入会員の言葉

抱 負

生徒会長 萩原 綾香

3年間の高校生活を終え、新たに私たち57期生649名は、伝統ある日本大学三島高等学校同窓会に入会します。これより私たちは慣れ親しんだこの母校を離れ、それぞれの将来に向かい歩み始めることとなります。行く先々で困難に会い、立ち止まることもあるかもしれません。そういった時、この日本大学三島高校で過ごした3年間の友情が、積み上げた努力が、私たちを助けることでしょう。

同じく卒業する仲間たちとともに、ここで出会い3年間を過ごすことができたこと、そして同じ時に歩み始めることができることを誇りに思います。これからは同窓生として多くの先輩方のように社会に貢献すべく切磋琢磨していきましょう。

最後になりますが、私たちの母校である日本大学三島高等学校の発展に寄与できるように尽力することを誓います。



全校集会にて

### 第57期生 代表一覧

代表  
萩原 綾香 (15組)

#### クラス代表

- |             |             |
|-------------|-------------|
| 1組 ■ 安達康次郎  | 11組 ■ 花田 應子 |
| 2組 ■ 福永シンイチ | 12組 ■ 越村 広輝 |
| 3組 ■ 栗山 大勢  | 13組 ■ 沼野 元輝 |
| 4組 ■ 福島 大航  | 14組 ■ 菅沼 青志 |
| 5組 ■ 大塚 広海  | 15組 ■ 中村 麻佑 |
| 6組 ■ 勝呂 洸二  | 16組 ■ 小宮 綾香 |
| 7組 ■ 菊池 斗亜  | 17組 ■ 森 周音  |
| 8組 ■ 長田 唯吾  | 18組 ■ 杉山慎太郎 |
| 9組 ■ 野澤 勇斗  | 19組 ■ 寺西 佳季 |
| 10組 ■ 杉本 健  |             |



## 新入会員を迎える

偉大なネットワークを活かして

第31期生 田中 克治

「どちらの高校ご出身ですか?」「日大三島です!」「ああ、私も日大です。」「何期のご卒業ですか?」というのは、三島沼津近辺の本校卒業生ならではの“日大あるある”だと思います。静岡県外でも行った先で知り合った方や身内が卒業生だということもあります。皆さんのまわりにも親御さんが同窓生という方や、2代、3代で本校卒という友人がいるのではありませんか?日大三島というのは、それほど多くの卒業生を輩出しているのです。

日大三島のネットワークは特典のようなもので、人生をより豊かにしていくものの一つに加えられるのではないかと考えています。皆さんは、同窓生のネットワークに今は実感がわかず、卒業とともに日大三島とは関わらなくなっていくような感覚があるかもしれません。しかし、中学校に訪問に行くとき「母校を応援していますよ!」という先生方もたくさんいますし、地域の集まりやどこか職場に見学等で足を運んだ際にも卒業生が声をかけてくれます。私自身、同窓生であり、日大三島職員という環境の中にいるので、多くの方々に支えられていることを強く感じています。

57期生の皆さん、社会に出ると多くの先輩がいます。この先、おそらく、いや確実にどこかで卒業生に出会い、幾度も交流を重ねていくことになるでしょう。人生一回きりのチャンスですので縁のあるところに頼ったり、甘えたりすることに遠慮することはないと思います。何年か経てば後輩も増えてきます。日大ネットワークというものを活かして社会に貢献していく人生も“日大あるある”なのです。せっかくの縁です。この日大三島高校同窓生という偉大なネットワークを活かしてみたいかでしょうか?



熱血指導中!

## 同窓会総会

平成28年6月10日(金) 於 三島プラザホテル

平成28年度日本大学三島高等学校同窓会総会を三島プラザホテルにて開催しました。会長のあいさつに続き、ご来賓として日本大学国際関係学部長兼日本大学三島高等学校・中学校長渡邊武一郎先生、佐野日本大学学園・佐野短期大学学長佐藤三武朗先生をお招きし、ごあいさつをいただきました。議事においては平成27年度の活動報告・決算、平成28年度事業計画・予算・規約改正に関する案件などすべて承認されました。

総会後の懇親会では、今年度中に還暦を迎えられた会員(15期生)への記念品贈呈などがあり、終始和やかに進みました。また、毎年恒例となっている空くじなしのくじ引き大会では、富士宮支部の企画・運営により大いに盛り上がりました。



同窓会総会・懇親会風景



本年度還暦の第15期生



新入教諭紹介

## 同窓会入会式・記念講演

平成29年2月25日(土) 於 桜アリーナ



会長あいさつ

同窓会入会式を桜アリーナにて行い、第57期生649名を迎えました。入会式では同窓会長による新入会員への歓迎のあいさつがあり、卒業記念品を贈呈しました。また、新入会員から誓いのあいさつをいただくとともに、同窓会の表彰規定により、奨学金・奨励金の授与を行いました。今年度は個人として中村麻佑さん・新磯菜名世さんの2名、団体として応援部が表彰されました。

入会式後の記念講演は、昨年、一昨年に引き続き、京都清水寺貫主森清範先生を講師にお迎えしました。毎年12月に清水寺で発表される「今年の漢字」を揮毫されることでも有名な先生からは、『友縁』というお話をいただきました。講話につづき先生にとっては三年連続となる今回も、新入会員が「3年間を振り返る心に残る一字」として事前アンケートで選んだ一字「友」をその場で、先生に揮毫していただくなど、心に残りたいへん有意義なご講演でした。



揮毫の様子



花束贈呈



森清範貫主と記念撮影



そばの花と富士山



パノラマロードからの富士山



祝 富士山世界遺産登録

## 「ふと見ると、そこにある富士山」

## 裾野支部

裾野市は静岡県の東、富士山の麓に広がり、東に箱根外輪山、西に愛鷹連山と豊かな自然に囲まれたところです。市域は東西23.5km。南東23.0km。標高は78.5mから富士山中腹まで2,169m。138.17km<sup>2</sup>の面積を有しています。

市内イベントも1月の新成人者祝賀駅伝大会に始まり、2月、富士山国際雪合戦大会。

4月にはパノラマロード遊花の里での菜の花、桜祭り。種まき等へのボランティア活動にも支部活動として参加しています。5月、富士裾野高原マラソン、五竜みどりまつり。7月、世界遺産の構成遺産の一つであります須山浅間神社における富士登山道須山口開山式が執り行われます。8月、富士山裾野大花火大会。日大三島高等学校同窓会のメッセージ花火も打ち上げられます。9月、コスモス祭り。種まきだけではなく草取り作業にも参加します。

10月、市民のふれあいフェスタすその。もののふの里葛山

城まつり。11月、ふれあい健康まつり。12月、裾野市農業まつり。など一年を通して支部メンバーの方々が各事業に対し参加、運営をしております。戦国浪漫、神社仏閣、国際かんがい施設遺産登録された深良用水。春夏秋冬、四季を通じて楽しめる遊花の里と美人の湯で有名なヘルシーパーク裾野。そして浅間神社からはじまる富士山三昧な富士山水ヶ塚公園遊歩道。何をしても、ふと横を見ても、ふと振り向いても、そこにある富士山!!かつて富士山は神が宿る山と信じられ、人々は五穀豊穡、家内安全など幸せを祈願するために登山したと聞いています。いつの日か同窓会事業として富士登山にもチャレンジしたいと考えております。支部運営においてやらなければならない事は山積しておりますが、母校と同窓会の更なる発展の為に皆様と力を合わせて責任を持って取り組んで参りたいと思います。

今後とも裾野支部をよろしくお願いたします。



須山浅間神社



澄んだ水に恵まれた屏風岩



総会であいさつする西島支部長

# 同窓会役員一覧

| 役職  | 氏名          | 所属支部 | 役職     | 氏名          | 所属支部         |
|-----|-------------|------|--------|-------------|--------------|
| 会長  | 日置 信弘 (3期)  | 富士   | 理事     | 渡井 一信 (12期) | 富士宮          |
| 副会長 | 庄司 一洋 (7期)  | 沼津   | //     | 長橋 俊幸 (14期) | 沼津           |
| //  | 深澤 好幸 (7期)  | 富士宮  | //     | 山之内良司 (23期) | 裾野           |
| //  | 関 礼子 (8期)   | 三島   | 監査     | 内田 敏明 (3期)  | 田方           |
| //  | 小澤 薫 (9期)   | 静岡   | //     | 山本 弥之 (4期)  | 沼津           |
| //  | 鈴木 真雄 (14期) | 三島   | 支部長    |             | 氏名           |
| 会計  | 杉本 雅俊 (3期)  | 沼津   | 熱海支部長  | 谷口 俊司 (2期)  |              |
| 理事  | 高木 弘之 (1期)  | 沼津   | 小田原支部長 | 瀬戸 啓司 (9期)  |              |
| //  | 橋本 脩 (3期)   | 沼津   | 御殿場支部長 | 杉山 和男 (14期) |              |
| //  | 村上 直人 (3期)  | 三島   | 静岡支部長  | 村松 史朗 (12期) |              |
| //  | 佐野 勝己 (4期)  | 田方   | 裾野支部長  | 永田 國博 (15期) |              |
| //  | 藤池 年男 (4期)  | 裾野   | 田方支部長  | 石井 真澄 (10期) |              |
| //  | 西島 明彦 (7期)  | 裾野   | 沼津支部長  | 菊地 正榮 (5期)  |              |
| //  | 稲葉 邦文 (9期)  | 富士   | 富士支部長  | 稲葉 邦文 (9期)  |              |
| //  | 江藤 雄二 (9期)  | 沼津   | 富士宮支部長 | 望月 重人 (11期) |              |
| //  | 瀬戸 啓司 (9期)  | 小田原  | 三島支部長  | 横山 雅人 (21期) |              |
| //  | 望月 重人 (11期) | 富士宮  |        |             | (平成28年6月総会時) |

## 平成27年度

## 事業報告 (平成27年4月～平成28年3月)

### 1. 総会 平成27年6月5日(金)18:30～ 三島プラザホテル 司会 副会長 宮澤 正

- (1)開会の辞 理事 高木 弘之
- (2)会長挨拶 会長 日置 信弘
- (3)来賓挨拶  
 日本大学三島高等学校・中学校校長 校長 渡邊武一郎先生  
 日本大学国際関係学部学部長 学部長 //  
 佐野日本大学学園佐野短期大学 学長 佐藤三武朗先生

#### (4)議事

- ①規約改正 ②平成26年度事業報告
- ③平成26年度決算報告 ④会計監査・事業監査報告
- ⑤平成27年度事業計画案(承認) ⑥平成27年度予算案(承認)

#### (5)表彰式(叙勲者3名)

- 春の叙勲 旭日小綬章 2期卒 杉山 智彦 静岡支部
- 秋の叙勲 瑞宝双光章 3期卒 渡辺 涉章 静岡支部
- 秋の叙勲 瑞宝小綬章 恩師(第7代校長)山内 昭二先生

#### (6)閉会の辞 理事 橋本 脩

#### (7)懇親会 沼津支部担当

- ①開会の挨拶 ②乾杯 ③懇親会(還暦の祝い・第14期へ贈呈)
- (抽選会) ④校歌斉唱 ⑤閉会の挨拶

### 2. 会議

#### (1)本部役員会

- ①平成27年 5月22日(金) 母校会議室
- ②平成27年11月13日(金) //
- ③平成28年 1月23日(金) 三島プラザホテル(兼新年会)

#### (2)理事会

- ①平成27年 4月17日(金) 母校会議室
- ②平成27年 4月24日(金) // (含支部長)
- ③平成27年 5月 8日(金) //
- ④平成27年10月20日(火) // (含支部長)
- ⑤平成28年 1月12日(火) //
- ⑥平成28年 3月22日(火) // (含支部長)

#### (3)常任理事

- ①平成27年 3月25日(水) 母校会議室
- ②平成27年 4月10日(金) //
- ③平成27年12月 7日(月) //
- ④平成28年 2月 1日(月) //
- ⑤平成28年 2月19日(金) 伊豆長岡
- ⑥平成28年 2月20日(土) 母校会議室
- ⑦平成28年 3月 8日(火) 母校会議室

### 3. 本部事業(開催順)

- (1)平成27年 5月17日(日) 桜陵祭 静岡支部担当
- (2)平成28年 2月20日(土) 東レ総合研修センター 9:30～11:30  
 ①第56期生同窓会入会式・記念品贈呈式・表彰  
 ②記念講演会 講師：京都清水寺貫主 森 清範猊下  
 演題 【仏教が説くボランティア】  
 一字揮毫 「笑」
- (3)平成28年3月3日(木) 同窓会会報Vol.45 発行

### 4. 支部総会及び支部事業(支部役員会除く)

- (1)沼津支部 総会 平成27年 6月19日(金) ザ・グランドティアラ沼津  
ボウリング大会 平成28年 2月17日(水) ジョイランド原
- (2)田方支部 総会 平成27年 6月26日(金) やまもと
- (3)静岡支部 総会 平成27年 6月27日(土) ホテルアソシア静岡
- (4)三島支部 総会 平成27年 7月 4日(土) 日本大学国際学部15号館ラウンジ
- (5)富士支部 総会 平成27年 7月10日(金) ホテルグランド富士  
交流会 平成28年 1月 3日(日) 初詣・箱根駅伝観戦ツアー
- (6)御殿場支部総会 平成27年 8月21日(金) THE GOTENBAKAN
- (7)小田原支部総会 平成27年 9月12日(土) ようげつ
- (8)富士宮支部 総会 平成27年 9月26日(土) 丸石すし店  
交流会 平成28年 1月 3日(日) 箱根駅伝応援
- (9)裾野支部 総会 平成27年11月 8日(日) 勢力  
奉仕活動 平成27年 6月10日(水) パノラマロード植栽

### 5. その他

- ・平成27年 5月24日(日) 3支部合同ゴルフコンペ  
リバー富士カントリークラブ  
富士支部主催ゴルフコンペ
- ・平成27年11月15日(日) 同窓会55thゴルフコンペ  
新沼津カントリークラブ  
沼津支部主催ゴルフコンペ



同窓会入会記念バッジ

### 第57期生同窓会 入会金の納入のお願い

日本大学三島高等学校同窓会では、第57期生の入会にあたり、同窓会規約にもとづいて、終身会費1万円を納入することをお願いしています。高校卒業時に、学校に納めた費用のうちより納入していただいておりますので、ご理解、ご了承いただけますようお願いいたします。

## 日本大学三島高等学校 同窓会会報 第46号

平成29年3月4日発行  
 発行者：日置 信弘  
 編集者：庄司 一洋  
 〒411-0033 静岡県三島市文教町2丁目31番145号  
 TEL 055 (988) 3500 (高校事務課)  
 FAX 055 (988) 3517